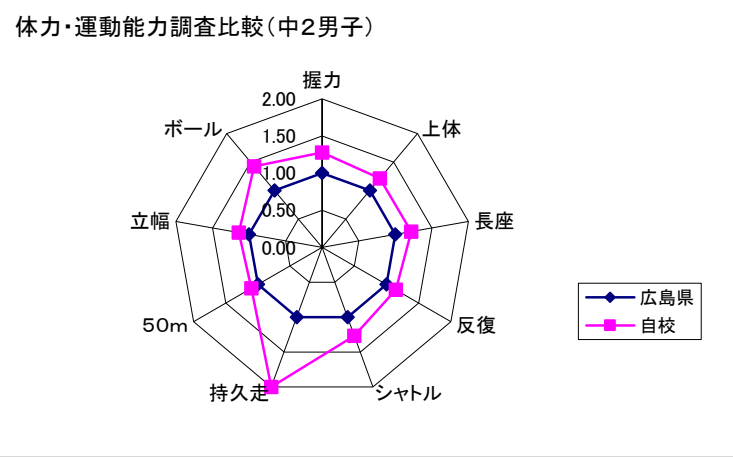
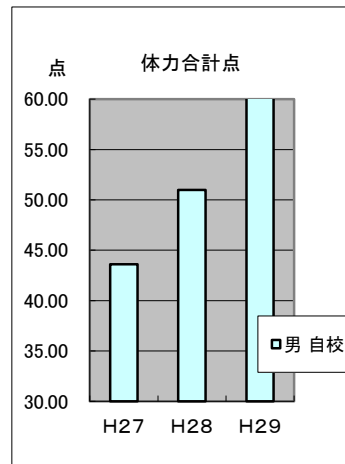
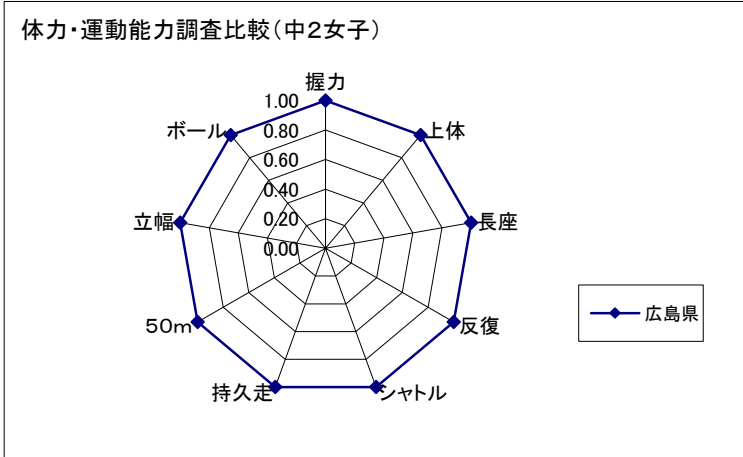


男子の体力合計点 学校 61.50 点 県平均 44.40点



女子の体力合計点 学校 点 県平均 52.24点



H29体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)  
2年生男子は全国・県平均ともに上回っている。前年度比において男子の2年生は0.28秒上がった。しかし、1年生男女、3年生男女はタイムが下がっている。特に1年生は、継続して筋力を高めるトレーニングが必要である。

②(中学校区の課題種目)  
2年生男子は全国・県平均ともに上回っている。前年度比においても29回上がっている。しかし、1年生女子と3年生男女が、全国・県平均ともに下回っている。トレーニングの強度と頻度の工夫が必要である。

③握力(自校の課題種目)  
2年生男子は全国・県平均ともに上回っている。前年度比においても4kg上がっている。しかし、1年生女子と3年生男女が、全国・県平均ともに下回っている。昨年度同様、日ごろから握力を使った運動が少ないことが背景に考えられる。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 ( 50m走 ) 具体的な数値目標 (男子0.2 , 女子0.2)	具体的な取組内容 ・小中で連携を図り、小学校1年生～中学校3年生までの発達段階を考慮したサーキットトレーニングを実施する。トレーニングは、「段踏みジャンプ」、「30mダッシュ」を取り入れ、体育授業及び部活動の初めに実施する。
②中学校区の課題種目 ( 20mシヤトルラン ) 具体的な数値目標 (男子10回, 女子10回 )	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・小中で連携を図り、小学校1年生～中学校3年生までの発達段階を考慮したサーキットトレーニングを実施する。 ・中学生は、冬季は体育授業及び部活動の初めに持久走を実施する。
③自校の課題種目 ( 握力 ) 具体的な数値目標 (男子3kg , 女子3kg )	具体的な取組内容 ・体育館での体育の授業時には「グーパー運動」、「バーピー運動」を、グラウンドでの授業時には、「のぼり棒」、「雲梯」、「鉄棒ぶらさがり」を取り入れる。 ・部活動開始前のサーキットトレーニングのメニューの中に握力を鍛えるメニューを増やす。

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)